



はじめに

ここでは、『Cisco Configuration Engine インストレーション コンフィギュレーション ガイド 3.5』の対象読者と表記法について説明します。また、入手可能な製品マニュアルを示し、マニュアルやテクニカル サポートを入手する方法も説明します。

- 「対象読者」 (P.vii)
- 「表記法」 (P.viii)
- 「関連資料」 (P.ix)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.ix)

対象読者

このガイドは主に次の読者を対象とします。

- ハイエンド ネットワーク機器の設置に精通しているシステム管理者
- インターネットワーキング機器の設置と設定を職務とし、Cisco IOS ソフトウェアに詳しいシステム管理者

表記法

このガイドでは、次の表記法を使用しています。

項目	表記法
コマンドおよびキーワード。	太字
ユーザが値を指定する変数。	イタリック体
オプションのコマンド キーワード。オプションを 1 つも選択しなくてもかまいません。	[角カッコで囲まれている]
一連のオプションから必ず選択する必要がある、必須のコマンド キーワード。1 つのオプションを選択する必要があります。	{ 一連のオプションが波カッコで囲まれていて、各オプションが縦棒 で区切られている }
セッション情報およびシステム情報の表示出力。	screen フォント
ユーザが入力する情報。	太字の screen フォント
ユーザが入力する変数。	イタリック体の screen フォント
メニュー項目およびボタン名。	太字
メニュー項目の選択。	[Option] > [Network Preferences]



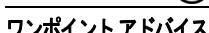
「注釈」です。



「問題解決に役立つ情報」です。



「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



「時間を節約するアクション」です。段落で説明されているアクションを実行することで、時間を節約できます。



「警告」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

表 1 に、Cisco Configuration Engine に関する入手可能なマニュアルを示します。

表 1 Cisco Configuration Engine 3.5 のマニュアル

マニュアル タイトル	入手可能な形式
<i>Cisco Configuration Engine インストレーション コンフィギュレーションガイド 3.5</i>	このガイドには次の形式があります。 • 製品 CD に収録 • Cisco.com に掲載
<i>Cisco Configuration Engine Administration Guide 3.5</i>	このガイドには次の形式があります。 • 製品 CD に収録 • Cisco.com に掲載
<i>Cisco Configuration Engine Software Development Kit API Reference and Programmer Guide 3.5</i>	このガイドには次の形式があります。 • SDK CD に収録 • Cisco.com に掲載
<i>Troubleshooting Guide for Cisco Configuration Engine 3.5</i>	• Cisco.com に掲載
<i>Release Notes for Cisco Configuration Engine 3.5</i>	• Cisco.com に掲載
<i>Readme First for Cisco Configuration Engine 3.5</i>	• 製品に付属する印刷された文書

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『What's New in Cisco Product Documentation』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

